

バスが北海道から無くなることを、

考えてみてください。

コロナ禍が続く中、人の移動が抑えられてきました。

路線バスは、利用者が少なくても走らない訳にはいきません。

貸切バスはコロナ禍で観光客がいなくなり、運行は激減しました。

今、北海道のバス事業は未だかつてない経営危機に直面しています。

北海道バス協会の会員企業は、お客様に安心してご利用いただくために、バス車内の換気や消毒などを徹底し、安全最優先でバスを運行しています。

人が動かないと、北海道民の生活と経済は回っていきません。

バスは地域公共交通の要（かなめ）です。

北海道からバスがなくなれば、地域の生活に支障を来し、さらに地域の皆さまに多大なご不便をおかけします。

地域の足を守るため、道民の皆さまの、ご支援とご利用、一層のご理解をお願い申し上げます。



北海道バス協会 会長 平尾 一彌